

# 前期オンライン授業を受けて

千葉工業大学

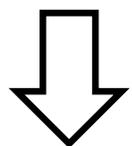
情報科学部 情報ネットワーク学科

学部3年 筒井 かれん

※チャットの質問などお答えできず、すみません。最後に追記いたしました！

# どのようなオンライン授業を受けたか？

- 講義科目のオンライン授業  
(オンデマンド型、ライブ配信型)
- 演習科目のオンライン授業 (オンデマンド型)



プログラミングなど

# サポート体制は？

- 授業ごとに質問できる場所が設けられた
  - 分からない時はすぐに質問ができた
- 毎回の授業で課題を設定してくれた
  - このおかげで集中して取り組めた

# 良かった点

- ・ 個々のスピードで進められ、授業のスピードが全員にとってちょうどいい

<理由>

対面授業では、人によってプログラミングなどのスキルが全く異なり、授業スピードの感じ方はそれぞれ違う。

それに対して、オンライン授業（オンデマンド型）なら、それぞれの理解に合わせて授業スピードを調節できる。

# 悪かった点

- 人によって持っているパソコンが異なり、授業通りに進めない

<理由>

授業で扱うパソコンと自分のパソコンの OS やスペックが違うこともあり、操作が授業通りにいかないときが多々あった。

そのような問題に直面したときには、自分で Web サイトで検索して調べなければならず、とても大変だった。

# 今後のオンライン授業への期待

- 講義科目はオンデマンド型のオンライン授業がいい！
- 演習科目は対面授業がいい、もしくは、買うPCを指定してほしい！
- 毎回課題を出してほしい！
- オンライン授業について、私は総合的にとても満足！  
これからも取り入れてほしいです。

# 「今後のオンライン授業への期待」の理由の追記

- ・ オンデマンド型のオンライン授業がいい！

→リアルタイムの授業より、自分の受けたい時に授業を受けられ、疲れた時には休憩できるなど、常に意欲をもって授業にのぞめ、結果的に、対面授業のときより理解できた。さらに、自分のスケジュール通りに受けられるのが本当に快適だったから。

- ・ 演習科目は対面授業がいい、もしくは、買うPCを指定してほしい！

→以上にも述べたように、OS やスペックによって操作などが違い、進められないのが辛かったから。

- ・ 毎回課題を出してほしい！

→課題がないと、どこが重要かわからず、どうしても、すべて聞き流してしまう。さらに後回しにすることも多かったです。本当にすみません。

逆に、課題があれば、その課題を解くために授業を受けるので理解度があがり、さらに、すぐに取り組むようになる。

## お答えできなかった質問への回答

Q：質問出来る場所、というのは具体的にはどのようなものだったのですか？

A：千葉工業大学では、manabaという学習管理システムを使って授業をしているんですが、そちらに、その授業ごとに質問を投下できる掲示板のような機能がついています。他の人の質問とその回答も全て閲覧できるので、そこで解決することも多いです。とても助かっています。

Q：対面授業でも、「毎回課題」は欲しいですか？

A：当日もお答えしましたが、対面授業でも毎回課題は欲しいです。量としましては、授業受けていればわかる程度の課題です。課題は授業の最初に軽めの課題を出していただけるととても集中できます。毎回レポートとかはあまり望んでいません！（笑）  
そして、課題がないとどうしても眠くなってしまいます。本当に私が悪いです。すみません。

Q：対面でも、LMS を使って教室内でオンラインでのプログラミングの演習であるならば自分のペースで進められると思われませんか。

A：講義の時間と、演習の時間が別々にあると、自分のペースで受講できるな、と感じます。授業の最後に、演習の時間を長めにとっていただいて、終わったら帰ってもいいという形にしていただけると、みんなにとってちょうどいいスピードで受講できると思います。

Q：学生の皆さんへ：オンラインでグループワークやディスカッションの授業を行うことについて、どう思いますか？積極的に参加したいと思いませんか？

A：とても個人的な感想ですが、グループワークや、ディスカッションのはとても楽しかったので参加したいです！さらに、オンライン上で共有しながら作業を行うと効率的にできるなと思いました。

私が実際に使用していたものの例

Googleのサービス：共有することで同時に編集でき、とても効率的に作業が行えました。

Slack：今自分が何しているのか、なにを思っているのか、など、他の人が話しているときにも細かく共有できるので、次やるべきことや、相手の思うことが明確になると感じています。